

- 4 **離乳食教室** 赤ちゃんの月齢や成長に応じた離乳食やお口の健康などについて学習する場です。
- 5 **子育て交流プラザ「あそVIVA!かのや」**
乳幼児から小学3年生までの子どもとその家族や妊娠中の人ができる室内施設。事前予約制ですので、まずは子育て支援課で登録手続きが必要です。
開館日／火・木・土・日曜日 ☎ 45-7177
利用時間／10:00～12:00、14:00～16:00

子育て支援施設の紹介

施設名・開館日時	場所・電話 (0994)
つどいの広場「ひよこ」 毎週月・水・金 10:00～16:00	東地区学習センター ☎ 31-1190
つどいの広場「ふれあい」 毎週月・水・金 10:00～16:00	串良ふれあいセンター ☎ 63-5030
つどいの広場「ひまわり」 毎週月・水・金 10:00～16:00	西原地区学習センター ☎ 31-1193
つどいの広場「パンピ」 毎週月・水・金 10:00～16:00	田崎地区学習センター ☎ 41-5066
つどいの広場「りな」 毎週月～金 10:00～16:00	リナシティかのや ☎ 44-2277
ふたばRCルーム 毎週月～金 9:30～15:00	上谷町 11657-12 ☎ 41-6192
わかば楽楽 毎週月～金 9:30～15:00	寿4丁目 8-14 ☎ 44-5234
児童センター 毎週火～日 8:30～17:00	今坂町 12440-6 ☎ 44-9825

- 1 **乳幼児健康診査** 各種健診で月齢や年齢に応じた子どもの健康状態や成長の様子を確認し、子育ての悩みを相談できる場です。
- 2 **産後ケア** 産後1年未満の産婦と赤ちゃんを対象に、在宅助産師による乳房ケア、沐浴の実施指導を含む育児や産後の相談に応じています。
- 3 **こんにちは赤ちゃん訪問事業** 約2か月児の赤ちゃんがいる家庭を訪問し、不安なく育児をしていけるよう支援します。(写真は配付用プレゼント)



子育て助け愛

出産後のお母さんと赤ちゃんへの支援を目的に、市では様々な相談業務等を行っています。また、本市には子育て親子が交流できる施設がたくさんあります。イベントへの参加や育児相談など気軽にご利用ください。
問 市保健相談センター(健康診査・相談事業等) ☎0994-41-2110
問 市子育て支援課(子育て支援施設) ☎0994-31-1134

交流や育児の場としてぜひご利用ください

つどいの広場は、親子の遊び場として月に1・2回のイベントや読み聞かせなどのほか、育児相談も行っています。特別な悩みがなくても、私たち子育てアドバイザーや顔見知りの方と話すことで、ストレスの解消にもつながります。親子や妊婦さんの交流の場として気軽にお越しください。



(子育てアドバイザー)
内田 遥さん

最初の一歩が子どもの成長につながりました

子どもが人見知りだったため、子育て支援施設に遊びに行くことに最初は悩んでいましたが、周りの皆さんに受け入れていただき、最近は元気に遊ぶようになってきました。今では多くの子育て支援施設をよく利用し、子育て情報の取得やイベントにも参加。雨の日の遊び場としても、非常に助かっています。



(利用者)
加世田 伽奈さん

雨 天時にも子どもたちが遊ぶよう令和2年10月に県民健康プラザ内に開設した「あそVIVA!かのや」。この他にも市内8か所に子育て支援施設があります。施設の開設時間には、子育てアドバイザーが常駐し、会話や育児相談ができることで、お母さんたちの悩みの解消や気分転換になっています。また、これらの施設は、

設は、同年代の子どもを持つお父さんやお母さんが集まる場所。そこは、子育てに関する喜びや不安など、同じ悩みを抱える人たちの交流の場にもなっています。同じ年代の子どもを持つ親同士だからこそ共感できることはたくさんあります。ひと言話し掛けることで、楽しみながら子育てを行うきっかけになるかもしれません。

出 産後から始まる育児。赤ちゃんが泣く理由が分からず、心配で慌ててしまったり、イライラしてしまったりなど不安は尽きません。初産であれば当たり前のことで、お母さんも子育てはゼロから始まるのです。そこで市では、「乳幼児健康診査」や「産後ケア」、「こんにちは赤ちゃん訪問」など相談事業の充実によって、切れ目のない子

育て支援を行っています。これらの事業では、会話や相談を通して、お母さんと赤ちゃんの健康状態をチェックし、不安や悩みを聞くとともに、子育てに関する情報を提供しています。出産後は、慣れない育児や睡眠不足で疲れが出やすい時期。誰かに悩みを聞いてもらうことで、解決へ一歩進みます。気軽に相談ください。

子育てやお母さんの悩みを聞いて回ります

私たち母子保健推進員は、約2か月児のいる家庭を対象に、育児に関する相談や乳幼児健診の受診勧奨等を行っています。現在はコロナ禍により個別訪問できず、電話相談になりますが、もし、不安や心配事があれば、遠慮なくご相談ください。お母さんと赤ちゃんの笑顔に会いに行きます。



(母子保健推進員)
池之上キヨ子さん

産後の不安な時期に助産師さんがサポート

私は市外出身で、里帰り出産後に約1か月してから鹿屋に戻ってきました。当時は知っている人も少なく、日中は赤ちゃんと二人きりで不安を抱えていました。産後ケア事業で、助産師さんから子どもの発育・発達状況だけでなく、私生活面でも相談相手になってもらうなど、多くのサポートをいただきました。



(利用者)
橋本夏子さん